



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 株式会社いい生活 上場取引所 東  
コード番号 3796 URL <https://www.e-seikatsu.info/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 前野 善一  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 CFO (氏名) 塩川 拓行 TEL 03-5423-7820  
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA (※)		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,051	4.0	468	△2.5	110	△25.2	138	△6.8	88	△5.3
2023年3月期第3四半期	1,972	10.1	480	14.9	148	60.2	148	58.8	93	66.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 88百万円 (△5.3%) 2023年3月期第3四半期 93百万円 (66.4%)

(注) 当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA (営業利益+減価償却費) を開示しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	12.78	—
2023年3月期第3四半期	13.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	2,464	1,888	76.6	273.68
2023年3月期	2,357	1,835	77.9	265.90

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,888百万円 2023年3月期 1,835百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,950	9.4	300	28.1	308	30.4	204	29.3	29.63

参考) EBITDA 2024年3月期通期 業績予想 785百万円 (前年同期比 15.1%増)

(注) 当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA (営業利益+減価償却費) を開示しております。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,280,700株	2023年3月期	7,280,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	379,299株	2023年3月期	379,299株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	6,901,401株	2023年3月期3Q	6,901,401株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料はTDnetで2024年2月8日（木）に開示し、同日、当社ホームページに掲載する予定であります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(会計方針の変更) .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年12月31日)における業績につきましては、売上高は2,051,184千円(前年同期比4.0%増)、EBITDA(営業利益+減価償却費)は468,827千円(前年同期比2.5%減)、営業利益は110,863千円(前年同期比25.2%減)、経常利益は138,183千円(前年同期比6.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は88,202千円(前年同期比5.3%減)となりました。

連結業績概要	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	対前年同期	
	(千円)	(千円)	差額(千円)	増減率(%)
売上高	1,972,819	2,051,184	78,365	4.0
EBITDA	480,637	468,827	△11,809	△2.5
営業利益	148,204	110,863	△37,340	△25.2
経常利益	148,286	138,183	△10,102	△6.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,128	88,202	△4,925	△5.3

当社グループは、「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションの実現に向け、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンを掲げ、不動産業並びに不動産市場における様々な課題を解決するシステム・アプリケーションを企画・開発し、継続課金モデル・サブスクリプションで料金をお支払いいただくクラウド・SaaSとして提供することで、不動産業並びに不動産市場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間においては、主に不動産賃貸管理事業を中核とする比較的規模の大きなエンタープライズ企業への当社SaaSの導入に向け注力してまいりました。顧客規模の大型化に伴い、ソリューション売上が構成する導入支援プロジェクトについて、全体として要件の複雑化、案件規模の大型化、期間の長期化等の傾向にあり、そのためソリューション売上については前年同期比で減収となりました。

一方で、エンタープライズ企業への当社SaaSの新規導入や、既存顧客へのアップセル/クロスセル等により、SaaSの月額利用料について平均顧客単価は引き続き上昇の傾向にあります。そのため、SaaSの月額利用料収入を中心とするサブスクリプション売上は好調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は2,051,184千円(前年同期比4.0%増)と、前年同期より78,365千円の増収となりました。また、サブスクリプションの顧客数は12月末時点で1,507法人(前年同月1,492法人)となり、平均月額単価(※1)は12月実績約136,000円/法人(前年同月130,100円/法人)となりました。

(※1) 「当月のサブスクリプション売上高」を「当月のサブスクリプション顧客数」で除した数字で、100円未満を切り捨てております。

(※2) SaaS導入後の運用支援契約に基づく経常的な売上高につきまして、2024年3月期から「ソリューション売上」ではなく「サブスクリプション売上」の区分として表示しております。それに伴い、過年度の平均月額単価に関しましても、同方針に基づいて再算出した数値を表示しております。

なお、売上高の内訳については下記の通りであります。

品目詳細	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		対前年同期	
	売上高(千円)	構成割合(%)	売上高(千円)	構成割合(%)	差額(千円)	増減率(%)
サブスクリプション(注)1	1,675,477	84.9	1,809,564	88.2	134,086	8.0
ソリューション(注)2	297,341	15.1	241,620	11.8	△55,721	△18.7
合計	1,972,819	100.0	2,051,184	100.0	78,365	4.0

(注) 1. サブスクリプション: SaaSの月額利用料収入やSaaS導入後の運用支援契約に基づく経常的な収入など、解約の申し出がない限り毎月継続的に発生する収益であり、当社のMRR(Monthly Recurring Revenue、月間経常収益)であります。

2. ソリューション: SaaSの初期設定、スポットのシステム導入・運用支援、システムの受託開発、他社サービスの代理店販売・紹介料など、その他のサービスに係る収益であります。

3. SaaS導入後の運用支援契約に基づく経常的な売上高につきまして、2024年3月期から「ソリューション売上」ではなく「サブスクリプション売上」の区分として表示しております。それに伴い、過年度の売上高に関しましても、同方針に基づいて組み替えた数値を表示しております。

当社SaaSを運用するサービスインフラ基盤であるIaaS (Infrastructure as a Service) を提供するベンダーとは米ドル建てでの取引を行っており、昨今の円安の影響でその利用料等が増加いたしました。また、新卒採用を中心とした人的資本投資の拡大、ならびに導入支援プロジェクトの大型化に伴う協力会社への外注費の増加等により、売上原価は872,616千円（前年同期比8.9%増）となりました。

新卒を中心とした積極的な採用によるマーケティング・セールス・サポート体制の拡充により、人的資本への投資を進めた結果、販売活動にかかる人件費および求人関連費等が増加いたしました。その結果、販売費及び一般管理費は1,067,704千円（前年同期比4.3%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるEBITDAは468,827千円（前年同期比2.5%減）と前年同期より11,809千円の減益、営業利益は110,863千円（前年同期比25.2%減）と前年同期より37,340千円の減益となりました。

なお先述した米ドル建てでの取引に係る為替リスクの低減手段として為替予約を行っており、昨今の円安の影響で当該為替予約に係る為替差益が営業外収益として発生いたしました。その結果、経常利益は138,183千円（前年同期比6.8%減）と前年同期より10,102千円の減益となりました。

なお、当社グループの開示上の報告セグメントは「クラウドソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメントの業績については記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

### ①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、2,464,947千円となり、前連結会計年度末から107,888千円の増加となりました。

流動資産の残高は910,836千円となり、前連結会計年度末から16,876千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少75,676千円等によるものであります。

また、固定資産の残高は1,554,110千円となり、前連結会計年度末から124,764千円の増加となりました。これは主に、ソフトウェアの増加108,563千円等によるものであります。

### ②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は576,156千円となり、前連結会計年度末から54,192千円の増加となりました。

流動負債の残高は573,346千円となり、前連結会計年度末から54,192千円の増加となりました。主な増加要因は、サブスクリプション売上増収等に伴う前受金の増加101,572千円等であります。

また、固定負債の残高は2,809千円となり、前連結会計年度末からの増減はありませんでした。

### ③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,888,790千円となり、前連結会計年度末から53,695千円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加88,202千円及び配当金実施に伴う利益剰余金の減少34,507千円によるものであります。

### ④キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末と比べて75,676千円減少し、731,294千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

#### (i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、452,099千円の増加（前年同期416,922千円の増加）となりました。主な収入の要因は、減価償却費357,963千円、税金等調整前四半期純利益138,183千円等であります。主な支出の要因は、法人税等の支払額88,747千円等であります。

#### (ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、494,701千円の減少（前年同期377,793千円の減少）となりました。支出の要因は、無形固定資産の取得による支出482,700千円等であります。

#### (iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、34,476千円の減少（前年同期34,371千円の減少）となりました。支出の要因は、配当金の支払額34,476千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました数値から変更はありません。

当社グループの2024年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売上高	2,950百万円 (前年同期比 9.4%増)
営業利益	300百万円 (前年同期比 28.1%増)
経常利益	308百万円 (前年同期比 30.4%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	204百万円 (前年同期比 29.3%増)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	806,971	731,294
受取手形、売掛金及び契約資産	58,496	39,089
仕掛品	11,827	56,696
前払費用	49,114	57,840
為替予約	1,248	9,178
その他	1,560	18,567
貸倒引当金	△1,507	△1,831
流動資産合計	927,712	910,836
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	56,565	56,565
減価償却累計額	△43,733	△45,242
建物附属設備(純額)	12,832	11,323
工具、器具及び備品	167,236	168,431
減価償却累計額	△139,390	△137,018
工具、器具及び備品(純額)	27,846	31,413
建設仮勘定	-	424
有形固定資産合計	40,678	43,161
無形固定資産		
商標権	-	1,077
ソフトウェア	1,072,452	1,181,016
ソフトウェア仮勘定	140,318	169,175
無形固定資産合計	1,212,771	1,351,268
投資その他の資産		
ゴルフ会員権	42,000	42,000
敷金及び保証金	74,976	73,522
長期前払費用	33,568	33,003
繰延税金資産	25,351	11,153
投資その他の資産合計	175,896	159,680
固定資産合計	1,429,346	1,554,110
資産合計	2,357,059	2,464,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	104,154	127,733
未払法人税等	60,401	18,513
前受金	257,320	358,892
預り金	12,506	26,915
賞与引当金	48,731	15,028
その他	36,039	26,263
流動負債合計	519,154	573,346
固定負債		
預り保証金	2,809	2,809
固定負債合計	2,809	2,809
負債合計	521,964	576,156
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	628,411	628,411
資本剰余金	718,179	718,179
利益剰余金	627,104	680,800
自己株式	△138,600	△138,600
株主資本合計	1,835,094	1,888,790
純資産合計	1,835,094	1,888,790
負債純資産合計	2,357,059	2,464,947



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,972,819	2,051,184
売上原価	800,933	872,616
売上総利益	1,171,886	1,178,568
販売費及び一般管理費	1,023,681	1,067,704
営業利益	148,204	110,863
営業外収益		
受取利息	5	6
為替差益	-	26,910
雑収入	-	188
受取手数料	2,738	389
未払配当金除斥益	309	277
営業外収益合計	3,053	27,772
営業外費用		
支払利息	3	0
支払手数料	452	452
為替差損	2,515	-
営業外費用合計	2,970	452
経常利益	148,286	138,183
特別損失		
固定資産除却損	858	0
特別損失合計	858	0
税金等調整前四半期純利益	147,428	138,183
法人税、住民税及び事業税	38,296	35,783
法人税等調整額	16,003	14,197
法人税等合計	54,300	49,981
四半期純利益	93,128	88,202
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,128	88,202

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	93,128	88,202
四半期包括利益	93,128	88,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,128	88,202

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	147,428	138,183
減価償却費	332,432	357,963
固定資産除却損	858	0
為替差損益(△は益)	2,515	△9,332
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△236	324
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,908	△33,703
受取利息及び受取配当金	△5	△6
支払利息	3	0
売上債権の増減額(△は増加)	21,984	19,406
棚卸資産の増減額(△は増加)	△22,135	△44,868
未払金の増減額(△は減少)	34,468	19,141
前受金の増減額(△は減少)	21,913	101,572
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,870	△10,236
預り保証金の増減額(△は減少)	△60	—
その他	5,033	2,394
小計	495,423	540,840
利息及び配当金の受取額	5	6
利息の支払額	△3	△0
法人税等の支払額	△78,501	△88,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,922	452,099
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,663	△11,914
無形固定資産の取得による支出	△372,224	△482,700
敷金及び保証金の回収による収入	94	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△377,793	△494,701
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△34,371	△34,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,371	△34,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,515	1,401
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,241	△75,676
現金及び現金同等物の期首残高	731,644	806,971
現金及び現金同等物の四半期末残高	733,886	731,294

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。